

# ④P いちのみや 議会だより

祝 令和8年 一宮町成人式



20歳の祝典 おめでとう!

「関連記事 P16」  
撮影 : Sea Side Page



第198号  
2026.2

町のホームページで議会だより  
や議会の録画中継、会議録等を  
見ることができます。

<https://www.town.ichinomiya.chiba.jp>



2P~4P  
5P  
6P  
7P~15P

- 令和6年度決算を認定
- 定例会で決まったこと
- 議案審議賛否一覧
- 一般質問



現場踏査「町道1-7号線」

10月27日・28日に委員会を開催し、現場踏査を、史跡案内看板、望洋公園、町道1-7号線の3箇所実施しました。ここでは、委員会での質疑・回答の一部をお伝えします。また、町に対して2つの要望をしました。

## 決算審査特別委員会 報告

委員長	副委員長	委員員長	委員員長	委員員長	委員員長
藤井 鶴沢	森 裕田	小安 大橋	忍 博之	照雄 照雄	幸恵 幸恵

### 質疑・回答

- 問 空き家実態調査とは。  
答 空き家等対策計画策  
問 ふるさと納税による町  
答 コロナが収束し景気が回復していることにより、企業収益が増加したことが主な要因である。



現場踏査「望洋公園設備更新事業」

定のため、町内の空き家の数等を調査したもの。調査の方法は、1年以上水道を閉栓している家屋に対しても、住民登録の有無を確認し、空き家候補地を選定した上で、現地で家の形体等を外観調査した。結果は、当初予算に対する決算額が増えているが、増額の要因は、

1. いちのみや保育所の時保育受入れ拡充など、町の需要に対応できる体制整備を図るとともに、町内民営保育園に対して、一時保育拡充に係る支援策の検討を要望する。



### 委員会からの要望事項

- 問 放課後児童健全育成事業委託料は、当初予算は2,610万円。夏休み期間の教室増設や人件費の増により、決算額は3,277万5,100円となつた。  
答 学童保育の民間委託料は、当初予算に対して決算額が増えているが、増額の要因は、

2. 改訂が予定されている公共施設等の個別施設計画、総合管理計画について、各施設の状況を良く精査し、昨今の物価上昇も十分反映した中で、実行性の高い計画の作成を求める。



3. 学校の給食室について、受け入れ時間延長等の対策を望む。職員の勤務時間内で対応しており、受入れ時間の延長導入は難しい状況であることを望む。

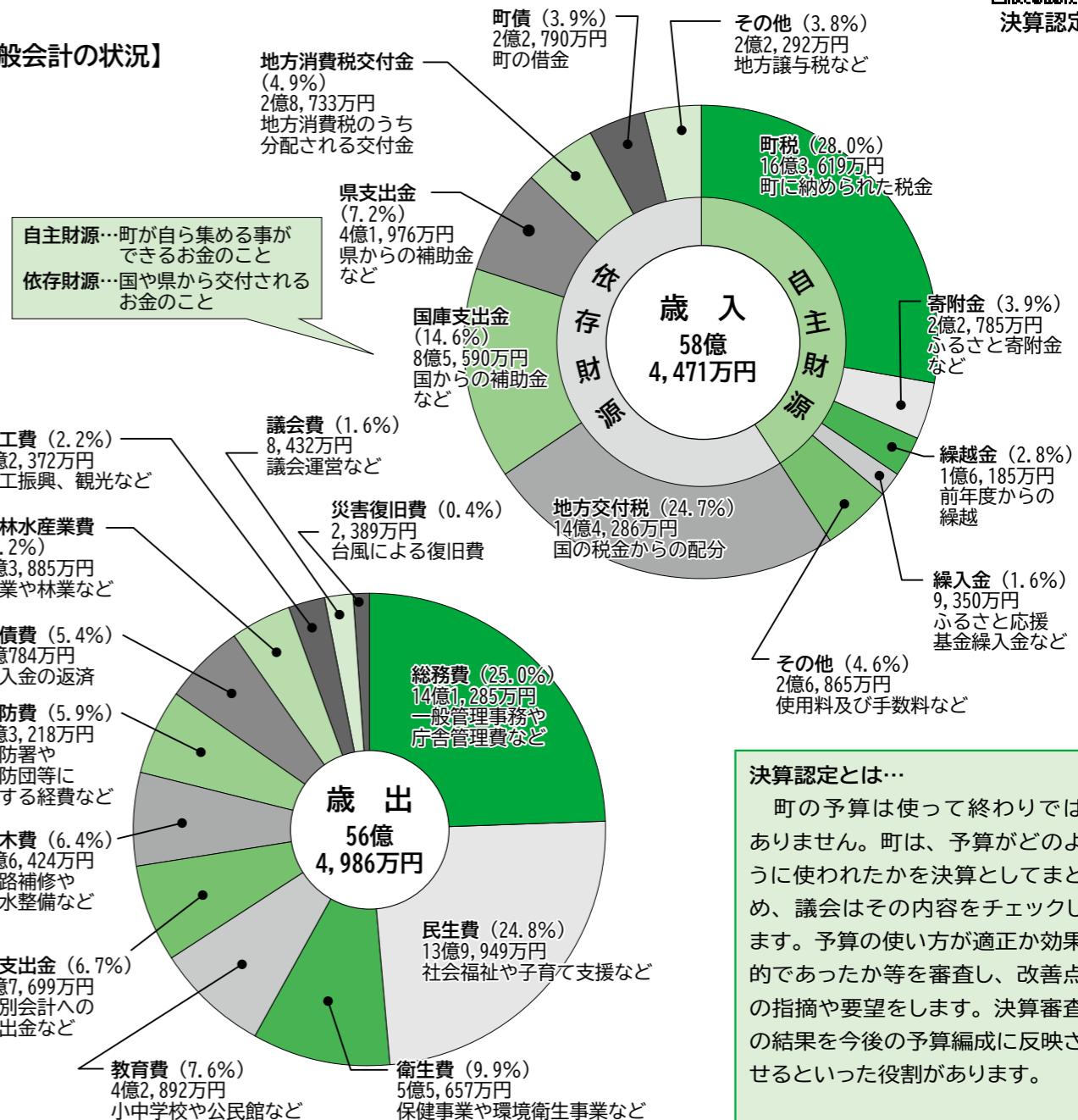
1. 企業版ふるさと納税の増額について研究・努力することを望む。寄附実績は大きく伸びた。引き続き企業への情報発信、更に町の魅力向上に努めていく。

### 前年度の要望に対する回答

## 令和6年度決算を認定

9月議会において付託された決算審査特別委員会を2日間にわたり開催し、令和6年度決算を審査しました。その後、本会議で委員長報告を行い、討論・採決の上、各会計とも認定されました。

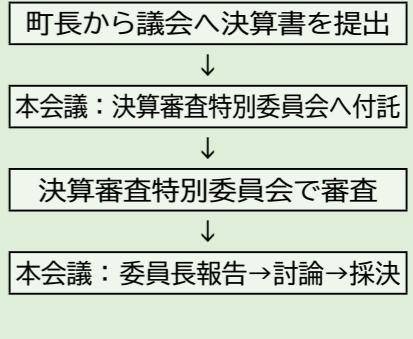
### 【一般会計の状況】



### 決算認定とは…

町の予算は使って終わりではありません。町は、予算がどのように使われたかを決算としてまとめ、議会はその内容をチェックします。予算の使い方が適正か効果的であったか等を審査し、改善点の指摘や要望をします。決算審査の結果を今後の予算編成に反映させるといった役割があります。

### ～決算認定の流れ～



# 定例会で決まったこと

令和7年第4回一宮町定例議会は、12月9日に開催されました。議案は専決処分の承認のほか、条例の一部改正、補正予算などがあり、原案どおり可決しました。

審議結果の一覧は、6ページに掲載しているほか、右記のQRコードから本会議の様子を動画で公開しています。

ここでは議案の一部を紹介します。



12/9定例会

## 迷惑防止条例の一部改正（議案第3号）

騒音等の近隣トラブルを防ぐことを目的に、主に2点を努力義務として加える改正を行いました。

- ①営業者等の常駐
- ②標識の設置

## 反対 大橋照雄議員

今回の改正内容では不十分だと考え反対する。



## GSSセンター背面急傾斜地崩落対策工事請負契約の一部変更（議案第5号）

斜面の安定化のために実施する緑化吹付の工法を変更するもの。

## 反対 大橋照雄議員

設計の段階で不十分な点があったのではないかと考え反対する。

## 補正予算を可決（議案第8号）～どこに使われるの？～

一般会計の補正予算（第5次）は、歳入歳出に1億5,846万4千円を追加し、予算総額が64億7,052万円となりました。ここでは、主な事業を紹介します。

### まち・ひと・しごと創生総合戦略策定委託料 1,211万1千円

令和9年度からの第3期総合戦略策定に係る経費



### 複合施設整備事業 1,042万7千円

町の複合施設を整備するため、設計に必要な測量や地質調査等に係る経費

### 物価高対応子育て応援手当支給事業 4,174万2千円

高校3年生までの子ども1人当たり2万円を支給する子ども応援手当に係る経費

### こどもコミュニティプレイス開設準備費 278万7千円

旧いのちのみや保育所に子どもたちの居場所として、子どもコミュニティプレイスを開設するための経費



### 補正予算とは…

当初に決めた年間予算を、年度途中で必要に応じて見直し、追加や変更を行うものです。

災害対応や物価高騰対策などの当初予算に計上されていないものに柔軟に対応するため、編成されます。

予算を補正する場合は、議会に提出し議決を経なければなりません。

# 決算認定 議員による討論

行政サービスは幅広く多岐にわたるので、より分かりやすい会計経理を行うために、それぞれの事業により、一般会計・特別会計・公営企業会計に分けています。各会計の決算を認定するかしないのか、討論がありました。



一般会計：町税や国・県支出金等の収入をもとに、町の基本的な行政サービスを行う会計

特別会計：特定の収入のもと、特定の目的の事業を行う会計

公営企業会計：民間企業と同じ方法で収支の状況を明確にすることを目的とした会計

## 一般会計

歳入総額 58億4,471万円（前年度比6.3%増）

歳出総額 56億4,986万円（前年度比5.8%増）

## 反対 煽場博敏議員

物価高騰等、町民の生活が一層苦しくなっている中、暮らしを応援する対策が求められていた。しかし、子育て支援に繋がる学校給食費の完全無償化や地方消費税交付金を活用した国保税の軽減措置などが実施されなかった。引き続き住民要望実現の町政執行を強く求め、反対する。

## 賛成 大橋照雄議員

新たに放課後児童健全育成事業や津波避難広報システム整備事業が実施され、町民生活の福祉向上や安全性に寄与する取組みが展開された。歳入歳出のバランスは適切に管理されており、町行政運営の健全性が認められる。

## 国民健康保険事業特別会計

歳入総額 13億9,480万円（前年度比6.1%減）

歳出総額 13億2,759万円（前年度比5.4%減）

## 反対 煽場博敏議員

県は令和6年度を初年度とする第2次国保運営方針を示し、保険料水準の統一を進めているが、構造的な危機打開策には繋がらない。国保が住民の医療と暮らしを守る制度に戻るよう強く求め、反対する。

## 賛成 藤井幸恵議員

健全な運営確保のため、個別相談等による収納率向上を図っている。また、特定健診や保健指導などにより加入者の健康増進を図り、医療費の抑制に努めている。さらに、新たな取組である保険税18歳以下均等割減免は、子育て世帯の負担軽減に資する施策であり、町民の負担軽減と安心の提供につながると考える。

## 介護保険特別会計

歳入総額 11億1,513万円（前年度比0.2%増）

歳出総額 10億9,239万円（前年度比1.2%増）

## 反対 煽場博敏議員

年金生活者は年金額をマクロ経済スライドにより抑えられ、生活が厳しい状況である。また、訪問介護の基本報酬引き下げにより、事業所廃業が増加し介護サービスに深刻な影響を及ぼしている。介護制度が本来の目的を果たせるよう改善を求める反対する。

## 賛成 衿田忍議員

町が長年続けてきたけんこう運動教室等の介護予防事業により、要介護認定率は低く抑えられている。また、各種相談窓口である地域包括支援センターは、地域における介護支援体制の向上に繋がっている。介護保険事業の安定的な運営とサービスの一層の充実に向けた努力や成果を評価する。

## 後期高齢者医療特別会計

歳入総額 2億1,234万円（前年度比10.6%増）

歳出総額 2億1,102万円（前年度比10.0%増）

## 反対 煽場博敏議員

令和6年度の1人当たり年間保険料が大きく値上がりした。徴収方法は多くの人が年金から天引きされる特別徴収であり、厳しい生活実態を訴える場がない。高齢者の暮らしや声が一番届く市町村から、以前の老人保健法の制度に戻すことを要求すべきであり反対する。

## 賛成 大橋照雄議員

運営は、県内全市町村で構成する広域連合が主体であり、町は保険料の徴収や各種申請・届出等の窓口業務を行い、被保険者の利便性確保を図っている。

広域連合との連携により、地域で安心して医療を受けられる制度体制に努めており、適正と認められる。

# ここが聞きたい 町の考え方を問う 8人の議員が一般質問

一般質問は、町政全般に関する疑問や町の考え方を問うものです。

※ここでは、質問と答弁を要約した内容で掲載しております。

詳細は、町のホームページから議会会議録（3月掲載予定）または  
録画中継をご覧いただけます。

**畠場博敏 議員**  
①難聴高齢者対策について  
②病児保育について  
③米問題について  
P12

**大橋照雄 議員**  
①老老介護対策について  
②市兵衛堀水路の工事について  
P11

**宇佐美信幸 議員**  
①民泊・簡易宿所の実情と関連問題について  
②ふるさと納税を活用した町経済の強化について  
P10

**川城茂樹 議員**  
①公共施設改修に伴う財政計画の現状と給食室建築事業の進捗状況について  
P9

**篠瀬寛樹 議員**  
①第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について  
②にぎわい創設について  
P8

**藤井幸恵 議員**  
①公園整備について  
P14

**鵜沢一男 議員**  
①道路交通法一部改正について  
②高齢者の見守り及び相談体制について  
P13

**袴田忍 議員**  
①道路交通法一部改正に関する住民への周知について  
②高齢者の健康・安全確保の対策について  
P15



議会の様子（録画）  
を公開しています  
各議員のQRコード  
を読み取ると、一般  
質問の動画をご覧い  
ただけます。

## 議会の地域活動報告(令和7年10月~12月)

### 【町の議会・監査】

10月8日	第3回議会報編集委員会
10月14日	議員行政視察研修 (10/14~10/15)
10月20日	例月出納検査
10月27日	決算審査特別委員会 (10/27~10/28)
11月20日	例月出納検査
12月2日	議会運営委員会 議会議員全体会議 第1回議会報編集委員会 「議会だより」を作成している委員会です。
12月9日	第4回議会定例会
12月11日	第2回議会報編集委員会 議長・副議長研修会
12月22日	例月出納検査

長野県原村・南箕輪村を視察

令和6年度決算を審査しました。

12/9定例会の日程や議事などを協議する委員会です。

「議会だより」を作成している委員会です。

### 【各団体の議会・会議】

10月20日	長生都市広域市町村圏組合議会 視察研修 (10/20~10/21)
10月27日	千葉県後期高齢者医療広域連合 議会運営委員会 千葉県後期高齢者医療広域連合 議会全員協議会
11月7日	千葉県後期高齢者医療広域連合 第2回定期会
11月18日	長生都市広域市町村圏組合 議会全員協議会
11月20日	長生都市広域市町村圏組合 議会運営委員会 長生都市広域市町村圏組合 議会第3回定期会
21日	千葉県町村議会長会 第2回定期会 千葉県町村議会議長会 議長・副議長研修会
12月2日	長生都市負担金審議特別委員会

### 【各種行事】

10月3日	起工式 (仮称)西消防署庁舎建設工事
10月5日	一宮町ボランティア福祉フェスティバル
10月7日	中学生議会
10月18日	一宮小学校 秋季大運動会
10月19日	いすみ市市制施行20周年記念式典
10月25日	東浪見小学校 秋季大運動会
11月1日	一宮町農林商工祭
11月8日	上総一宮児童作品展表彰式
12月2日	長生都市負担金審議特別委員会

議会の活動に関心を持っていただけるよう、議長や議員が出席した主な会議や行事を紹介しています。

## 議案の審議結果

【賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退】

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案・概要 (議案名は一部省略します。)													議長 小関 義明
	議席番号 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
承認第1号	令和7年度一般会計補正予算（第4次）の専決処分 …歳入歳出それぞれ151万6千円を追加し、予算総額を63億1,205万6千円とするもの（PCB廃棄物処理運搬委託料等）	承認	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
認定第1号	令和6年度一般会計歳入歳出決算認定 【※詳細はP2~4へ】	認定	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○
認定第2号	令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○
認定第3号	令和6年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○
認定第4号	令和6年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	×	○
認定第5号	令和6年度農業集落排水事業会計決算認定	認定	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
報告第1号	損害賠償の額の決定及び和解に係る専決処分の報告 …草刈り作業中に起きた物損事故について、損害賠償額を決定し和解したとの報告	-	-	-	-	-	-	-	-	欠	-	-	-	-
議案第1号	一宮町議会議員及び一宮町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例 …公職選挙法施行令の改正に伴い、町議会議員及び町長選挙における選挙用のビラやポスターの作成に係る公費負担額の単価を改正するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
議案第2号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 …「農業振興地域整備促進協議会委員」に対する報酬を新たに定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
議案第3号	一宮町迷惑防止条例の一部を改正する条例 …民泊等宿泊施設の利用客による騒音等の近隣トラブルを防ぐことを目的に、努力義務を加えるため、改正するもの	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	○	欠	○	○
議案第4号	一宮町立小中学校タブレット端末等の物品購入契約締結 …GIGAスクール構想第2期に伴い、町立小中学校の児童生徒等が使用するタブレット端末やタッチペン等を更新するため物品購入契約を締結するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
議案第5号	一宮町GSSセンター背面急傾斜地崩落対策工事請負契約の一部変更 …斜面の安定化のために実施する緑化吹付の工法等を変更するもの	可決	退	○	○	○	○	×	×	○	○	欠	○	○
議案第6号	原地区農業集落排水処理施設改修工事請負契約の一部変更 …新たに止水作業を要したこと等により、事業費や工期を変更するもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
議案第7号	千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少・千葉県市町村総合事務組合の共同処理する事務の一部廃止及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議 …千葉県市町村総合事務組合の組織団体数の減少・共同処理する事務の一部廃止・組合規約の変更をするため協議するため議決を求めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○
議案第8号	令和7年度一般会計補正予算（第5次） …歳入歳出それぞれ1億5,846万4千円を追加し、予算総額を64億7,052万円とするもの 【※詳細はP5へ】	可決	○	○	○	○	○	×	×	○	×	欠	○	○
議案第9号	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3次） …歳入歳出それぞれ1,813万円を追加し、予算総額を13億8,875万1千円とするもの（高額療養費、保険税還付金の増等）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
議案第10号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第3次） …歳入歳出それぞれ5,495万3千円を追加し、予算総額を11億6,445万6千円とするもの（認定者数の増加に伴う居宅介護サービス給付費等の増）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
議案第11号	令和7年度農業集落排水事業会計補正予算（第1次） …収益的収支の支出を245万4千円増額の1億3,011万円とする。資本的収支の収入を1億9,922万4千円減額の4億3,359万9千円とし、支出を1億9,920万6千円減額の4億3,637万5千円とする。（原地区農業集落排水処理施設改修工事に伴う汚泥処分委託料の増等）	可決	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
同意案第1号	一宮町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること …高師一雄氏の選任につき、議会の同意を求めるもの	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○







橋田 忍議員

## 道路交通法一部改正

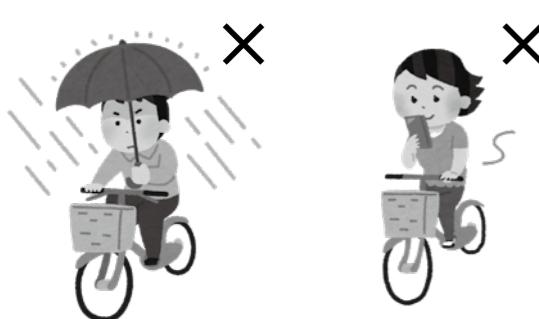
## 住民周知は

**答 関係機関と連携を図り  
周知していく**

問 都市環境課長 令和8年4月1日に施行される道路交通法一部改正（自転車に対する交通反則通告制度）は、住民に十分な周知がされていない。改正により、反則金が発生する違反行為は、誰もが理解できる方法で周知すべきであるが、町の対策を伺う。

答 市政課長 16歳以上の自転車運転者に対する交通反則通告制度が開始される。これは、自転車運転中にスマホや傘などを手にした「ながら運転」をはじめ、信号無視や通行区分違反など合計113種類の交通違反が対象となるもので、違反行為をした者には、反則金の納付が通告される制度である。

既にホームページや街頭啓発で周知しているが、警察など関係機関とも連携した上で、広報紙への掲載やポスター掲示など、更なる取組を進めていく。



**※「交通反則通告制度（青切符）」とは**  
自転車の交通違反に対する取締りが導入される制度。113種類の反則行為が対象となり、反則金が発生します。

- ・（反則行為の一部）
  - ・携帯電話使用
  - ・傘差し運転
  - ・交通区分違反（右側通行や歩道通行など）
  - ・信号無視
  - ・夜間の無灯火運転

福社健康課長  
① 保険外サービスは、利用者と事業者が個別に契約するため、町では利用者数を把握することができない。

② 地域包括支援センターへの相談は何が多いか。  
③ 高齢者見守りは十分に機能しているか。

今後は、地域の集いの場を通じて交流を促進し、孤立防止と支え合いの仕組みづくりにも取り組んでいく。

## 加齢性難聴

## 町の対応策は

**答 早期受診の重要性を周知**

問 福祉健康課長 難聴は会話に支障をきたし、社会的に孤立するなど、難聴高齢者の支援は重要な課題であると認識している。広報12月号に「耳の聞こえについて」の簡易的なチェックリストを掲載した。これにより、医療機関への早期受診につなげていきたまに、町には補聴器購入への助成制度はないが、国や県、その他自治体を注視しながら、検討していく。



畠場 博敏議員

加齢性難聴への認識と県内自治体で購入助成が広まっている中で、町の対応について伺う。

問 高齢化社会が進む中で、難聴高齢者への支援が増々、重要になっている。加齢性難聴の症状は、突發的なものや徐々に進行するケースなど様々である。補聴器を購入したくても、値段が高く我慢してしまう事もあると聞く。

加齢性難聴への認識と県内自治体で購入助成が広発的なものや徐々に進行するケースなど様々である。補聴器を購入したくても、値段が高く我慢してしまう事もあると聞く。

問 高齢化社会が進む中で、難聴高齢者への支援が増々、重要になっている。

答 実施は困難、償還払いを検討したい  
都市内で実施を

## 病児保育

問 白子町の酒井医院が病児保育を終了したが、支援はないか。関係機関と協議し、都市内で実施できる方策を検討すべきだと思うが、町長の考え方を伺う。

子育て支援課長 これまで酒井医院と外房こどもクリニック（いすみ市）に病児保育実施の医療機関が無くなっているが、実施できていない。

今後は、病後児保育も視野に入れると共に、県内医療機関を利用した際の償還保育を委託している。しかし、酒井医院での病児保育が終了し、都市内に病児保育実施の医療機関が無くなり、これまで他の機関に打診したが、実施できない。

※「病後児保育」とは、回復期に至っていないが、症状の急変が認められない子を一時的に預かるサービス。

※「病後児保育」とは、回復期に至っていないが、症状の急変が認められない子を一時的に預かるサービス。

答 経営安定に向けた取組を支援  
町の改善策は

## 米騒動

問 令和の米騒動では、スーパーから米が消える米不足問題が起き、異常高値が続く中、前政権は備蓄米の放出や米増産に施策を変えた。ところが、政権が変わったや一転、米の減産だと言ふ。消費者は物価高騰に苦しみ、米生産者は政府の

方針転換に混乱している。町長は、この米問題について、どこが問題でどう改めて、どこが問題でどう改善方向を求めるのか、認識と対応を伺う。

産業観光課長 米不足は天候、農家数や作付面積の減少、消費動向の変化など複数の要因によるもので、農業経営の動向を踏まえ、経営安定化に向けた支援制度の情報提供を強化する。また、高温耐性品種への転換やスマート農業導入など経営安定や需要拡大への取組を支援していく。



## 答 健康・安全確保の対策は

## 高齢者支援

問 高齢者世帯が生活するうえで、健康と安全確保が課題となっている。介護保険制度の知識不足や防災・防犯への不安を抱えている高齢者が多いと聞く。そこで伺う。

① 介護保険に含まれない保険外サービスを利用する心配事だけでなく、家族からの相談もあり内容は多岐にわたる。「どのようなサービスが利用できるのか」といった質問が多く寄せられている。

② 地域包括支援センターへの相談は何が多いか。  
③ 高齢者見守りは十分に機能しているか。

福社健康課長 ① 保険外サービスは、利用者と事業者が個別に契約するため、町では利用者数を把握することができない。

今後は、地域の集いの場を通じて交流を促進し、孤立防止と支え合いの仕組みづくりにも取り組んでいく。



藤井 幸恵 議員

## 公園整備

## 声が力タチになる協議会設置へ

## 答 ふるさと納税を活用



急速な高齢化により、  
独居の高齢者や介護を一人  
で行っている方など、サ  
ポートが必要な人は、今後  
増えていくと考えられる。  
こうした方々は、地域から  
孤立しやすい状況にある。  
そこで、改めて地域の誰も  
が見守りに関わる意識を持  
つことが大切だと考える。



都市環境課長 所管課が異

なる公園や広場等について、  
一元化した考え方のもと今後  
の在り方や整備方針を協議  
するため、今年度、協議会  
を設置する。

令和6年3月議会で公  
園整備に関する質問をした。  
その際、「今後、公園整  
備の検討委員会を設置す  
る」「そこで公園の在り方  
について協議し、決まった  
事を実行する仕組みを作り  
たい」との答弁があつた。  
公園は、子どもたちの遊  
び場としてだけでなく、健  
康増進、町の景観、自然環  
境の保全、防災など、住民  
の皆様の憩いの場として広  
く親しまれ活用されてい  
る。利用者の声を反映でき  
る仕組みづくり、特に未  
来のある子ども達、子育て世代  
のニーズをしっかりと受け止  
めていただきたい。そこで、  
現在の進捗状況を伺う。

この協議会では、それぞ  
れの設置目的や公園の特徴、  
統廃合も含めた中で協議し、  
その上で、充実すべき遊具  
や休憩施設など、整備方針  
についても協議していく。  
また、協議結果は、今後  
の町の予算編成に反映して  
いく。

町長 財源として、ふるさ  
と納税の使途目的・公園整  
備の推進へと寄せられた寄  
附金を活用する。

## 議会行政視察研修報告

「移住・子育て支援」をテーマに10月14日（火）長野  
県原村、15日（水）は長野県南箕輪村へ行政視察に伺  
いました。

原村は田舎暮らし推進係を設置しており、移住促進や  
空き家の利活用、公共交通などの取組を行っています。  
特に、移住促進では、移住体験の環境整備や田舎暮らし  
案内人等の人材活用の手法を学びました。

南箕輪村は子どもの窓口一元化に取組み、ファミリー  
サポートセンターや病児・病後児保育事業など子育て支  
援には欠かせないサービスを幅広く行っており、子育て  
支援充実への背景や施策について伺いました。

【藤井 幸恵 記】

## 行政視察とは…

他自治体等の先進的な施策や取組を学び、今  
後の議会活動や政策立案に役立てる活動です。

特に、原村とは災害協定を結んでいることもあり、直接村長・職員の皆様にお会いして話ができたのは、大変有意義に感じました。全国的に、少子高齢化・人口減少が課題となっている中、両村ともその課題と向き合い、成果を出しています。一宮町でできることを取り入れ、今後の町の政策や議員活動に活かしていきたいと思います。

原村



鵜沢 一男 議員

## 高齢者への対応

## 見守り・相談体制は

## 答 見守り体制の強化に努める



② 民生委員・児童委員、  
自治会長・区長、住民ボラ  
ンティア等に対する活動支  
援について。

急速な高齢化により、  
独居の高齢者や介護を一人  
で行っている方など、サ  
ポートが必要な人は、今後  
増えていくと考えられる。  
そこで、改めて地域の誰も  
が見守りに関わる意識を持  
つことが大切だと考える。  
地域の見守り活動には、  
地域住民や民間事業者など  
による「緩やかな見守り」、  
民生委員や住民ボランティ  
ア等が行う「担当による見  
守り」、支援拒否や虐待等  
の困難な事例に専門機関が  
対応する「専門的な見守り」  
の3つがある。

異変に早期に気付き、命  
を守る仕組みである「見守  
り」は、高齢者が安心して  
生活していくうえでの基盤  
となるものである。そこで  
以下のお見解を伺う。

① 見守り体制構築推進の  
ための、町民への周知・意  
識向上について。

② 地域の見守り体制を維  
持、強化するうえで、見守  
り活動に携わっていただき  
てある方々への支援は重要  
であると考える。今後も、  
必要な情報の提供や地域包  
括支援センターとの情報交  
換や連絡の機会を充実させ、  
相談しやすい体制の整備に  
努める。

そのため、今後も広報紙  
やホームページ、地域包括  
支援センター等を通じて、見守  
りのすそ野を広げていくた  
めには、住民への周知と意  
識向上が不可欠である。  
そのため、今後も広報紙  
やホームページ、地域包括  
支援センター等を通じて、見守  
り活動に携わっていただき  
てある方々への支援は重要  
であると考える。今後も、  
必要な情報の提供や地域包  
括支援センターとの情報交  
換や連絡の機会を充実させ、  
相談しやすい体制の整備に  
努める。

**高齢者と家族の身近な相談窓口  
すまいのサポートセンター**

(一宮町地域包括支援センター)

すまいのサポートセンターは、高齢者の皆さん方が、住み慣れた地域で安心して生活を続けるために、地域の資源として、一宮町保健センターに設置されています。相談は無料です。

お気軽にお尋ねください。

「一人暮らしで、今後が心配...」  
「財産管理が自信がなくなった」  
「引っ越しをしたり、どこに住むか迷ったよ...」  
「お年寄りの高齢者が虐待を受けているみたいだけど...」  
「こんなときは...すまいのサポートセンターへご相談ください。保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が対応します。TEL: 40-1055」

こんな仕事をしています

- お年寄りにご相談ください
- 財産の管理に関する相談、健常づくりに関する相談などお気軽にご相談ください。
- 必要なサービスや制度の紹介などを行います。
- 介護予防プランを作成します
- 介護が必要な状態にならないように、地域の資源を活用して支援します。
- 生活機能が低下している人、要支援1-2と認定された方の自立に向けたサービスを利用を支援します。
- お年寄り医療機関、介護保険事業所、地域の民生委員・児童委員、社会福祉協議会などと協力し、高齢者が暮らしやすい地域づくりに取り組みます。
- 地域の方とも連携して、高齢者の支援に努めます。

「地域包括支援センター」は、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるよう介護・福祉・医療など様々な面から支える拠点として一宮町保健センターに設置されています。介護に関する相談以外にも、家族や近隣に暮らす高齢者に関する相談も受けています。

必要な情報やサービス、適切な機関につなぎ、継続して支援しています。

# 表紙紹介

1月11日(日)に、令和8年一宮町成人式～20歳の祝典～が開催されました。  
20歳おめでとうございます！



発行：一宮町議会  
編集：議会報編集委員会  
発行日：2026年2月4日  
〒299-4396  
千葉県長生郡一宮町一宮2457  
電話 0475(42)1421(直)

12月議会が終わりました。  
令和7年を振り返つてみます  
と、物価高、米騒動、日本各地  
での熊被害、大阪・関西万博、  
参議院選挙、初の女性総理誕生、  
戦後80年…などなど、様々な  
出来事がありました。皆様は、  
どんな年でしたでしょうか。私  
は、とても自分の未熟さ・至ら  
なさを痛感する年でした。です  
がせめて、そこから学び、少し  
でも現状の課題を解決できる手  
助けができると感じます。  
できないことをできる、とい  
う魔法は使えません。愚直でも、  
日々の積み重ねがいつか実を結  
ぶ信じています。  
令和8年、皆様にとって素敵  
な年になりますように…。

編集後記

藤井幸恵 記